

「チーム宇佐高Win-WinプロジェクトⅡ」

～連携をととした8つの取組～

成果と課題

【成果】

- 学習に対するモチベーションの向上、進学意欲の向上
- 基礎学力の高い生徒の入学
- 地域の諸団体との継続的な連携強化
- グローバル意識の向上
- 運動する楽しさを感じる生徒の増加

【課題】

- 進学実績におけるさらなる成果
- 定員確保の継続

特色化・魅力化の取組

体制 教頭をリーダーにPTを構成、運営委員会で進行管理

外部人材を活用した学力向上大作戦

(1) 学びの心に火をつけるファイヤアツプ講演会

- ・高い志を持ち効果的な学習法を身につける講演
〈講師：植木理恵氏(心理学者)〉

(2) 難関大志望者を育成する予備校等特設講習

- ・年2回の県外スーパーティーチャーを招聘した英語特設授業
- ・予備校講師を招聘しての特別講座とビデオ教材学習(5教科)
- ・特別講師による英語指導力向上セミナー

(3) 地域人材を活用したスタディサポーター

- ・地域人材(本校卒業した大学生等)による長期休暇時の個別指導

((4) 同窓生招聘キャリア講演会「ようこそ先輩」

- ・地元及び各地で活躍する卒業生を招聘し、分科会形式で開催

学力プラスワンプロジェクト

(5) 社会でよりよく生きる力を育むための講座の開催

- ・自立心を育て社会性を研く講演〈講師：栗木剛氏〉

(6) ホンモノや最先端に触れる機会の醸成

- ・地域の最先端企業の若手研究者との交流
- ・行政参加や「まちづくり」の学習と地域とのコラボ

(7) 外部との連携による部活動の活性化と全校生徒の体力増進

- ・スペシャルコーチを招聘した部活動指導
- ・地域のスポーツ振興団体と連携した体力増進プログラム
- ・文化部を中心とした地域行事等への参加(吹奏楽部・書道部・JRCなど)

(8) グローバルUSA高の進展

- ・グローバルルームを活用した英語でのコミュニケーション力の育成
- ・インバウンドナビゲーターの活動や小中学校との連携
- ・留学生との交流
- ・宇佐市中学生短期留学生との協働学習

目指す成果

◎大学進学実績の向上

【指標】 国公立大60名、難関大3名合格

◎本校志望者の増加と学力レベルの向上

次年度以降の取組

- ★短期間で勝負する3年生に特化した緊急起爆剤としての取組
⇒終了 ※すでに開始している低学年時からの新たな取組で成果を継続
- ★社会をよりよく生きるための全学年対象の取組
⇒終了 ※新しい伝統として上級生から下級生へ引き継ぎ、成果を継続
- ★ビデオ学習や地域・同窓生に関する取組
⇒同窓会10周年基金を活用し、エッセンス部分を継続
- ★その他の取組
⇒事業の成果を踏まえ、経費不要の取組へ移行し、継続